

東京情報大学総合情報学部入学試験合格者のみなさんへ

入学手続きをされた方は、4月からの大学生活に向けて、ノートパソコンのご準備をお願いいたします。以下のいずれかの方法でご準備くださいますようお願い申し上げます。

【準備するノートパソコンについて】

1. 大学推奨ノートパソコンを購入する場合

※令和7年2月3日（月）から販売開始

大学ホームページに大学推奨ノートパソコンの詳細及び販売サイトへのアクセス方法を記載した「東京情報大学推奨ノートパソコンのご案内（PDF）」を掲載いたします。ファイルを開くパスワードは、東京情報大学令和7年度入学手続要項 26 ページに記載しておりますので、そちらをご確認ください。「東京情報大学推奨ノートパソコンのご案内（PDF）」から販売サイトへアクセスができますので、販売期間内にお申し込みください。

【注意】

販売はノートパソコン本体と AC アダプター、電源コードのみとなります。

2. 大学推奨ノートパソコン以外のものを授業で使用する場合

後述の条件等を満たし、かつ了解いただける場合にのみ利用を認めています。

条件等を設ける主旨は、多人数が一斉に行う授業を限られた授業時間内に円滑に実施するためです。トラブルが発生した際（トラブルに対処するために授業に参加できないなど、不利益を被る可能性を含めて）、全て自己責任で対応・対処できる人によりのみ認めております。

《授業で使うことのできるノートパソコンの条件》

(1) Windows OS は、Windows 11 の日本語版。

非日本語版を日本語対応にしたものは不可。

Mac 製品のパソコンを使用する場合は Windows OS をインストールして使用できるようにすること。

(2) 無線 LAN を使用できること。

(3) 有線 LAN ポートが使用可、または、有線 LAN-USB 変換器を準備すること。

(4) HDMI 出力端子が使用可、または、HDMI-USB 変換器を準備すること。

(5) 内蔵 Web カメラが使用可、または外付け Web カメラを準備すること。

(6) 内蔵ドライブ(SSD または HDD)の容量は 256G バイト以上が望ましい。

(7) メインメモリの容量は 8G バイト以上が望ましい。

(8) Oracle VM VirtualBox および Zoom が正常に動作すること。

《既にお持ちのノートパソコン使用者に要求されるスキル（知識・能力）》

以下に示すスキルの条件は、限られた授業時間内に、メーカーや型式ごとに異なった対処を教員がする場合、これに多大の時間を費やされ、結果として演習の進度が遅れ、ひいては全体の教育レベルの低下を招くことが懸念されるために必要とされるものです。

- (1) 最近市販されているノートパソコンは、メーカー独自のネットワーク設定機能や、インターネットセキュリティ機能、ウィルスチェック機能のあるソフトウェアが動作しているものが主流となっています。ところが、大学内でノートパソコンを使用するときに、これらのメーカー特有の機能によりネットワーク接続を阻害する事例が多数発生しています。このようなトラブルにも自己責任で対処できる知識・能力を持っていること。
- (2) 独自のソフトウェアや周辺機器に起因するトラブルの対処を自分で行い、授業に支障のない状態に復旧できる知識・能力を持っていること。
- (3) Windows などの OS の動作に不具合が生じた場合、授業に支障のない状態に復旧できる知識・能力を持っていること。

【注意事項】

- ①東京情報大学本学の学生は Microsoft 365 Apps のライセンスが利用でき、最新の Microsoft Office 製品をダウンロードして利用できます。（入学前に Office ソフトをご用意いただく必要はありません。）

＜使用可能な Office 製品＞

- Word
- Excel
- PowerPoint
- OneNote
- Access
- Outlook
- Skype
- OneDrive

- ②イヤホンやマウス、有線 LAN ケーブルやウイルス対策ソフト等は各自でご用意いただく必要があります。お手元がない場合は必要に応じてお近くの家電量販店等でご購入ください。

■問い合わせ先

東京情報大学 学生教務課 電話：043-236-4612